



日ごろ、高齢者の見守り及び相談窓口の周知にご協力いただきありがとうございます。

今月号では、見守り活動における高齢者の異変を察知する気づきのポイントについてご紹介いたします。

## 高齢者の異変を察知する気づきのポイント

頻繁に会ったり、見かけることで気づくこともあれば、久しぶりに会ったり見かけることで気づくこともあります。高齢者の異変に気づくポイントを掲載しましたので、異変に気づいたら相談窓口（けやき窓口・あかつち窓口）にご相談ください。

### けがや病気をして自宅内で動けないのかも…

- 
- ①新聞がたまっている（3日以上）
  - ②昼間でも電気がついたまま
  - ③何日も同じ洗濯物が干したまま
  - ④ここ数日姿を見ていない
- 

### 認知症の症状かも…

- ⑤季節に合わない服装、髪や衣服が汚れている
  - ⑥突然怒りっぽくなるなど、性格が変わった
  - ⑦何度も同じことをいう、話がかみ合わない
  - ⑧お店などで勘定ができない、同じものを大量に購入している
- 
- 

### 同居者から暴言や暴力を受けているかも…

- ⑨自宅から怒鳴り声や悲鳴がきこえる
  - ⑩あざやけがを隠そうとする
- 

### **注意** 高齢者の生活に異変が起こるきっかけ

環境が変わった時

- 例：一人暮らしになった  
：配偶者が亡くなった  
：退院してきた  
：引っ越してきた
- 

菊川市地域包括支援センター

けやき窓口

住所：半済1865（プラザけやき内）

電話：37-1120

あかつち窓口

住所：赤土1055-1（家庭医療センター内）

電話：73-1818

